

今！経営者が押さえておきたい 最低賃金引上げ発効×中小企業支援パッケージ& R8概算要求を読み解く&今から応募できる！補助金情報

最低賃金引上げ×中小企業支援パッケージ

今月発効の最低賃金引上げへ対応、各種補助金の要件緩和/優遇施策を活かす3か月実行計画

R8年度概算要求を読み解く

[価格転嫁][省力化・IT/セキュリティ][事業承継・M&A][GX他]のキーワードで重点をピックアップ

今から応募できる！補助金情報：中小企業省力化補助金の第4回が公募開始

経営・財務

最低賃金引上げ発効×中小企業支援パッケージ

2025年度の全国加重平均は1,121円(+66円、+6.3%)と、各都道府県の答申を受け目安をさらに上回る結果となりました。例年通り今月発効見込みですが、大幅引き上げに伴う当面措置として「中小企業支援パッケージ（各種補助金の対象拡大・要件緩和等）」が発表されました。賃上げの原資づくりとして、年内に活用の準備を進めましょう。

10月頃発効、適用開始

※再確認※発効までに…

[10-12月]原資づくり：支援策の活用

全国加重平均
1,121円

- 影響試算
- 手当の再設計
- 就業規則改定

- 価格転嫁：取引適正化の徹底
- 投資（設備・IT）：各種補助金
- 資金繰り・税制：業務改善助成金

+66円/+6.3%過去最高水準

支援パッケージ概要

最低賃金引上げに対応する中小企業に対して、当面措置として補助金/助成金の優遇策等が発表されています。

ものづくり補助金・IT導入補助金・中小企業省力化補助金：一般型

補助率引上げ(1/2→2/3)

特例の要件緩和

改定後地域別最低賃金未満の賃金で雇用している従業員（3か月以上）が全従業員の30%以上（現行は+50円以下が条件）

新たな加点措置による優先採択

改定後地域別最低賃金未満の賃金で雇用している従業員（3か月以上）が全従業員の30%以上
中央最賃審の目安以上に引上げ

業務改善助成金

対象拡大と簡略化

但し地域別最低賃金改定日前までの引上げに限る
対象拡大：差額50円未満も対象に
賃上計画の事前提出省略可

※正確な要件は申請時に最新の公募要項を最終確認

実行スケジュールモデルプラン

賃上げ対策のテーマは、[賃上げ]×[価格転嫁]×[投資]をひとつのストーリーで作ること。
年内に申請準備を固めて、来期の公募に備えましょう。

10月：賃上げの整備

- 賃金逆転の有無を最終点検
- 就業規則・賃金規定改定と周知
- 価格交渉の論点整理・エビデンス様式配布

11月：根拠数字の準備

- 投資計画の根拠資料作成：工数削減、労働生産性KPI、投資回収年数、賃上げロードマップなど

12月：申請準備と価格交渉

- 申請骨子作成：課題→対策→効果→賃上げ計画
- 価格契約の年内更新（労務費スライド条項明文化）

来期公募へ

令和8年度概算要求を読み解く

令和8年度予算概算要求が8月29日に公表されました。中小企業庁・経産省の概要より、来期の重点ポイントは

①価格転嫁 ②省力化・IT/セキュリティ ③事業承継・M&A ④GX等 となりそうです。

来期に向けた事前準備を具体的な年内のTODOに落とし込み、公募に備えましょう。

概算要求全体像:各重点ポイント×支援策

中小企業対策費

令和7年度 1,080億円

令和8年度 1,378億円



物価高や米国関税、構造的な人手不足など日本経済が抱える厳しい課題に直面する中小企業を支援するため、生産性向上や賃上げ、未来への投資を実現するための施策が盛り込まれています。

価格転嫁・資金繰り

取引適正化:

価格交渉促進月間、取適法(旧・下請法)の厳正化、宣言の更新等

保証/融資の充実

省力化・IT/セキュリティ

ものづくり補助金、IT導入補助金、中小企業省力化補助金等の継続

DX・サイバー対策の継続強化: 来期加点やKPI連動を想定

事業承継・M&A

税制優遇:

事業承継税制の延長

承継計画・専門家活用支援の強化:

ネットワーク整備、補助メニュー継続等

GX・省エネ等

GX推進への大幅増予算:

國の方針に沿った新しいビジネスのチャンス(非化石転換・省エネ診断等と投資を紐づける等)

活用例:年内準備ロードマップ

POI NT 補助金は【賃上げ目標・行動計画・宣言/認定・KPI】の一貫した準備が重要。概算要求で挙がった重点より、
【賃上げ×価格転嫁×投資】を一体の戦略として描き、来期の初回公募に備えましょう。

10月:自社KPI棚卸し

各種KPIの整理・計算:

労働生産性、賃上げ率、価格交渉実施度など

一般事業主行動計画・パートナーシップ構築宣言の整備・更新

11月:根拠資料作成

各種根拠資料の準備:

工数削減、回収年数、セキュリティ対策)整備

認定支援機関・金融機関と体制連携

12月:戦略設計

投資計画と賃上設計を統合:

生産性向上に繋がるストーリー

申請骨子作成:

課題→対策→効果→賃上げ計画の作成

※最終的には当初予算や公募要項で詳細要件を確認、年内は準備を進める

主要なKPI	説明	計算式	参照データ
労働生産性	従業員1人当たりが生み出す付加価値	付加価値額 ÷ 従業員数 ※付加価値額 = 営業利益 + 人件費 + 減価償却費	P/L、総勘定元帳、人件費台帳
賃上げ率	前年比での給与水準上昇度合い	(当期平均給与 - 前期平均給与) ÷ 前期平均給与 × 100	給与台帳、賃金台帳
価格交渉実施頻度	仕入/取引先との価格交渉実施頻度	価格交渉実施取引件数 ÷ 全取引数 × 100	購買記録、取引台帳

いま準備・応募できる！補助金まとめ

	最新の結果	次回予定	基本要件
9/19公募開始！ 省力化投資補助金	第2回採択率61%	第4回公募開始、11月下旬〆切	上限最大1億、補助率1/3~2/3 第3回との違い: 対象外経費として「単純なソフト購入・既存システムのバージョンアップ」と記載、他社と酷似した計画書へのペナルティ明示など、単純で形式的な省人化や画一的な申請を排除 ➡自社の分析→しっかりした根拠のある対策→効果・賃上げ計画のストーリー作りが重要！
ものづくり補助金	19次採択率32%	21次公募中～申請締切10/24	上限最大4000万、補助率1/2~2/3
IT導入補助金	第3次採択率30%	第6次10/31、第7次12/2〆	5~150万、補助率1/2~2/3など